

教育センターだより

令和4年7月20日発行
 北九州市立教育センター
 TEL 641-1775
 FAX 641-1833
 【ホームページ】
<http://www.kita9.ed.jp/educctr/>
 【Eメール】
admin@educctr.kita9.ed.jp



令和4年度「北九州教師養成オンラインみらい塾」6月25日（土）開催

【講座1】学級開き体験を通して、自分の学級づくりに対する思いの伝え方について考えよう。

小学校と中学校の模擬学級開き動画を見て、「期待感をもたせるための手だて」や「語りかける際に気を付けていること」についてグループで意見交流をしました。その後、実際に受講者もプレゼンやあいさつお作文で模擬学級開きを行いました。



【講座2】「分かる授業」をつくるために大切なことを考えよう。



模擬授業動画を見て「子どもの意欲や興味・関心を引き出すための工夫」や「分かり合うことができるようにするための工夫」などについて意見交流をしました。受講生はたくさんの意見を出し合い、積極的に協議していました。

【講座3】ロールプレイを通して、子どもや保護者との信頼関係を築くために大切なことを考えよう。



受講生同士でロールプレイをし、子どもや保護者との信頼関係を築くために大切なことを意見交流しました。実際に「授業に遅れてきたとき」「学校生活について報告するとき」などの場面をロールプレイすることで、よりよい接し方、話し方について意見交流をし、深く考えることができました。



【講座4】先輩の動画から「学んだこと」「参考にしたいこと」を意見交流しよう。



先輩の先生のインタビュー動画を見て「学んだこと」や「参考にしたいこと」について意見交流しました。その後、教師を目指すにあたって気になることなど、何でも相談会をしました。他県からの受講生は、「北九州市の教員を目指す方のあたたかさに触れ、ますます北九州市の先生になりたいと思いました!」と話していました。

47名のみらい塾生が参加し、学びを深めました!



- ・学級開きの経験がなかったので、生徒の不安を期待感に変える優しい語りかけや学級目標の立て方、年間の見通しなどの多方面から意見を共有することで、参考になりました。(中学校教諭希望者)
- ・授業づくりでは、わかる授業を作るために視覚教材の提示やその出し方など、意欲を高めるための工夫を知ることができました。このようなサポート体制が手厚い北九州で教師になりたいと強く感じたので、教師という夢を実現することができるように努力します。(小学校教諭希望者)
- ・実際のロールプレイをとおして、生徒指導の難しさや、人それぞれの指導の工夫を知ることができ、自分にはないアイデアをたくさん習得できたと思います。(中学校教諭希望者)
- ・同じ志をもつ仲間や現場で働かれている先生と交流する中で、自分のよさに気付いたり、他の方の具体的な手だてや声かけを学んだりすることができました。現場で子どものために活用できそうな実践をたくさん知ることによって、自信をもつことができました。(特別支援学校教諭希望者)
- ・様々な視点から意見を聞き、自分が考えていることを伝えられたので、とても有意義な時間を過ごすことができました。また、このみらい塾を通して、受講生同士がつながることもできたと感じています。これから教員採用試験に向けて努力を続け、自慢の地元である北九州市で教員になることができるよう、頑張っていきたいです。(小学校教諭希望者)